

令和元年度 身近な環境市民調査事業

「ドングリ」調査 結果報告書

○調査期間：令和元年9月14日～11月30日

大 津 市

も く じ

身近な環境市民調査について	・・・・・・・・ 1
令和元年度ドングリ調査について	・・・・・・・・ 4
ドングリ調査の方法	・・・・・・・・ 6
勉強会配布資料	
どんぐりってなに？（辻田先生提供）	・・・・・・・・ 9
どんぐり検索（辻田先生提供）	・・・・・・・・ 17
ドングリ調査票	・・・・・・・・ 41
ドングリ調査 感想用紙	・・・・・・・・ 42
令和元年度 調査結果	
調査結果の概要	・・・・・・・・ 43
種類別報告結果	・・・・・・・・ 44
メッシュ別報告結果	・・・・・・・・ 46
学区別報告結果	・・・・・・・・ 67
環境別報告結果	・・・・・・・・ 70
地域ごとのグループ分けによる結果	・・・・・・・・ 71
その他（ドングリの形・殻斗の形・報告者の年齢分布）	・・・・・・・・ 74
平成 14 年度ドングリの調査について（一部改定版）	・・・・・・・・ 76
平成 25 年度ドングリの調査について（一部改定版）	・・・・・・・・ 81
令和元年度と平成 14 年度及び平成 25 年度の調査結果の比較	・・・・・・・・ 86
大津市「ドングリ」調査を振り返って（辻田先生寄稿文）	・・・・・・・・ 90
市民調査員の皆様からの感想など	・・・・・・・・ 93

身近な環境市民調査について

この事業は、市民の皆様“身近な環境市民調査員”として、大津市の身近な環境について調査をしていただくことで、身の回りの自然や環境の状況を実感し、自然環境への意識と関心を高めてもらうとともに、市民調査員の皆様からの報告をまとめ発信することにより、より広い大津市民の皆様が大津市の身近な環境を知ってもらい、環境保全活動や環境学習に活用してもらおうというものです。

身近な環境というによく知っているように思いがちですが、普段なにげなく見過ごしているものも意外と多いものです。川や池で元気に泳いでいる魚たち、道ばたに咲く小さくかわいい花、鳥のさえずり、虫の声など、今まで気付かなかった大津市のすばらしい環境を発見し、大津の環境の未来に大きな夢を与える人となってくださることを願っています。

1 市民調査員の対象

大津市在住・在勤・在学の方ならどなたでも。

ただし、小学生以上とし、中学生以下は大人と一緒に調査を行います。

2 活動内容

身近な環境について様々な角度から調査し、報告していただきます。

調査対象の生き物は、環境政策課から指定いたします。

3 調査の方法

「3次メッシュ地図」、「参考資料」などを基にして調査します。

調査した結果を調査報告書に記入し、環境政策課まで報告していただきます。

4 調査結果

集まった調査報告を環境政策課にて集約し、まとめたものを報告書と地図として作成します。

また、結果は「大津のかんきょう宝箱」ホームページ上で公開します。

5 身近な環境市民調査とは

毎年、調査対象となる生き物を1種類定めて、調査員となっていただいた市民の皆様、調査と報告をしていただくものです。

皆様が自ら大津市の自然環境の状況を調査することで、身近な地域の自然を見つめなおし、自然への関心を高めることを目的としています。また、調査結果を整備し公表することで、より広い市民の方々への情報発信を行っていきます。

調査の流れ

○調査する生き物について、よく知ることからスタートします。

→ 調査対象になった生き物についての学習と調査方法説明会を環境政策課の主催で開催します。

○身近に存在する生き物たちを、一定期間調査し、大津市へ報告します。

→ 調査期間、調査方法は大津市から指示します。また、調査に必要な報告用紙なども配布します。報告はメールやFAX、本市よりお配りする返信用封筒にて行います。

○調査する場所は、大津市内であれば自由です。ご自身で決めていただけます。

→ 家の周りやいつもの散歩道など、無理のない日常生活の範囲内で大丈夫です。

○皆様からいただいた報告をもとに、大津市が報告冊子や分布図を作成し、様々な環境保全活動へ提供することで役立ててもらいます。

→ できあがった報告冊子等は、環境政策課ホームページ「大津のかんきょう宝箱」に掲載することで、広く公表していきます。

調査する際の注意事項

○危険な場所へ立ち入るなど、無理な調査はしないようにしましょう。

→あくまでも“身近な環境”の調査です。危険を冒してまで行うものではありません。

→万一のため、保険に加入しています。補償内容は下記のとおりです。補償以上の費用につきましては、自己責任となりますのでご了承ください。

○中学生以下の調査員は、大人の方と一緒に調査しましょう。

→安全に自然に親しんでいただきたいと思えます。

○他の人に迷惑をかけないようにしましょう。

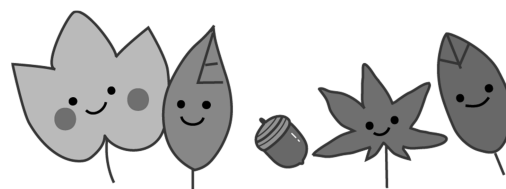
→他人の土地へ勝手に入ったりしないようにお願いします。

○見つけた生き物をむやみに採ったり、他の場所へ移したりしないようにしましょう。

★これまでの調査内容★

	調査対象	調査対象種別	年度	調査期間
1	ホタル	虫	平成2年度	平成2年5月下旬～7月下旬
2	ヨシ	植物	平成3年度	平成3年9月～11月
	ユスリカ	虫		オオユスリカ平成3年9月～10月初旬 アカムシユスリカ平成3年11月
	赤とんぼ	虫		平成3年9月～11月
3	水辺の鳥	鳥	平成3年度	冬調査：平成3年12月～平成4年2月
		鳥	平成4年度	夏調査：平成4年6月～9月
4	タンポポ	植物	平成5年度	平成5年4月～5月
5	ツバメ	鳥		平成5年4月～8月
6	酸性雨			平成5年10月3日～平成6年2月28日
7	魚	魚	平成6年度	平成6年7月20日～9月30日
8	サクラ	植物	平成7年度	平成7年3月1日～5月15日
9	身近な鳥	鳥	平成7年度	平成7年10月8日～平成8年3月31日
10	セミ	虫	平成8年度	平成8年7月1日～9月30日
11	ホタル	虫	平成12年度	平成12年5月20日～7月31日
12	ミミズ	虫	平成13年度	平成13年7月1日～9月30日
13	ドングリ	植物	平成14年度	平成14年10月1日～11月30日
14	セミ	虫	平成23年度	平成23年6月15日～9月30日
15	アカトンボ	虫	平成24年度	平成24年7月15日～11月30日
16	ドングリ	植物	平成25年度	平成25年9月14日～11月30日
17	カエル	両生類	平成26年度	平成26年6月1日～8月31日
18	タンポポ	植物	平成27年度	平成27年4月7日～5月31日
19	ツバメ	鳥	平成28年度	平成28年4月16日～8月31日
20	バッタ	虫	平成29年度	平成29年7月23日～9月30日
21	サギ（鷺）	鳥	平成30年度	平成30年6月1日～7月31日

生き物たちとの出会いを楽しみましょう！



令和元年度 ドングリ調査について

ドングリとは、ブナ科の木の実のことを指し、「ドングリ」という木はないものの、その名前で多くの人々に親しまれています。山間部以外の公園や住宅地でも目にすることができるため、馴染みのある方も多いのではないのでしょうか。

しかし、身近であるのに、ドングリのことを意外と知らない（実際にどのような種類があるのか、どのような環境に生息しているかなど）という方も多いかと思えます。

そこで、今回、身近な環境市民調査の調査対象として、ドングリを取り上げることにしました。この調査は、ドングリの種類や生息環境、数を確かめるのはもちろんのこと、調査を通じて今現在のドングリを取り巻く状況について考察し、市民の皆様に応じた自然環境を見つめていただくこと、新しい発見をしていただくことを目的として実施したものです。

(1) ドングリ勉強会・観察会

- 日 時 令和元年9月7日（土）9時30分～15時
令和元年9月16日（月・祝）9時30分～15時
- 場 所 7日→大津市役所新館7階大会議室
16日→大津市役所別館1階大会議室
- 講 師 辻田 良雄（つじた よしお）先生（滋賀県シェアリングネイチャー協会理事長）



【ドングリ勉強会・観察会風景】
今年も多くの方に
ご参加をいただきました！

<ドングリ勉強会>



<ドングリ観察会>



(2) 講師

辻田 良雄（つじた よしお）先生

長年教員として学校教育の現場に携わり、現在はシェアリングネイチャー活動の普及・推進を図る滋賀県シェアリングネイチャー協会理事長として、数多くの講習や自然体験学習会の講師を務めておられます。また、日吉大社自然観察倶楽部代表及び日吉桜の会代表として、鎮守の森である日吉大社の森の保全活動を行うほか、木の岡地区のビオトープの保全を目指す「おにぐるみの学校」の運営に協力されています。

(3) 調査期間

令和元年 9 月 14 日（土）～令和元年 11 月 30 日（土）

(4) 調査対象地域

大津市内全域

(5) 調査対象のドングリ

(3) の調査期間中に、大津市内で見ることができる以下の 20 種類のドングリ
ブナ、イヌブナ、クヌギ、アベマキ、カシワ、ミズナラ、ナラガシワ、コナラ、ウバメガシ、アラカシ、シラカシ、イチイガシ、ウラジロガシ、ツクバネガシ、アカガシ、スタジイ、ツブラジイ、マテバシイ、シリブカガシ、クリ

(6) 報告方法

調査結果を調査票に記入して、環境政策課へ提出する。

(7) 報告期限

令和元年 12 月 13 日（金）

ちようさ ほうほう ドングリ調査の方法

1. 調査員の皆さんの、ご都合の良い時間・場所でドングリを見つめます。

2. 調査票に記入します。

⇒ 詳しい説明は次のページへ！

3. 調査期間終了後に、メールやFAX、郵送用封筒の郵送で「調査票」を提出します。

※写真や地図、感想文などを添付して下さっても結構です。

どこにドングリがあるか

さが
探してみよう！



ちようさひよう かくこうもく せつめい
※調査票の各項目を説明します！

ちようさひよう
ドングリ調査票

いちぎよう おな ばしよ おな しゆるい か い
☆一行に、同じ場所、同じ種類のドングリのようすを書き入れます。

おな ばしよ ちが しゆるい ばあい おな しゆるい ばしよ はな
☆同じ場所でも違う種類のドングリがある場合、または、同じ種類のドングリでも場所が離
れている場合（同じ木でないとされる距離）は、別の行に記入します。

①メッシュ番号 → おおつし くぼ じ ちす つか しら
大津市から配られた「3次メッシュ地図」を使って調べます。
(ほか ほうほう しら ばんごう しよう
他の方法で調べた番号は使用できません。)

②調査場所 → ちようさばしよ じゅうしょ きにゆう じゅうしょ わ ばあい めじるし たてもの
住所をご記入ください。もし住所が分からない場合は、目印となる建物
などがあればこちらで調べることができます。必ず記入してください。

③環境の種類 → かんきよう しゆるい あ あ ばあい ほか
当てはまるものに○をします。どれにも当てはまらない場合は、他に
○をし、() 内に詳しく書きます。

④ドングリの形 → あ あ ばあい ほか
当てはまるものに○をします。どれにも当てはまらない場合は、他に
○をし、() 内に詳しく書きます。

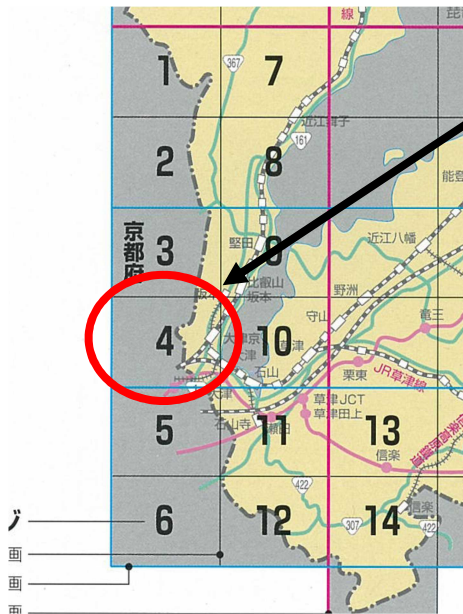
⑤殻斗の状態 → あ あ ばあい ほか
当てはまるものに○をします。どれにも当てはまらない場合は、他に
○をし、() 内に詳しく書きます。

⑥ドングリの名前 → はんたん なまえ か わ ばあい
判断できるドングリの名前を書いてください。分からない場合は
ふめい つぎ くに くに か
不明に○をし、次の⑦に詳しく書きます。

⑦その他 気が付いたこと → た き つ た かん かんが か
Q1、Q2について感じたこと、考えたことを書きます。

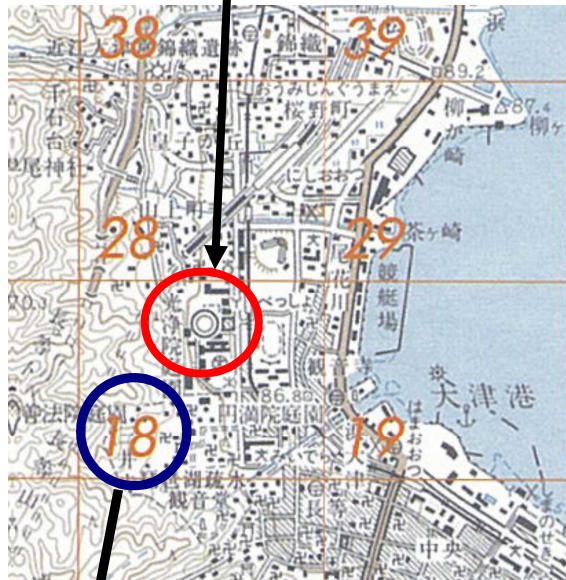
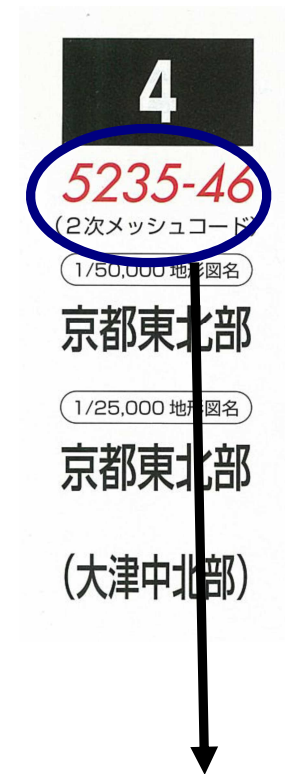
メッシュコードの調べ方

※ メッシュコードの仕組みや、メッシュ地形図の読み方は、3次メッシュ地図の15・16・17ページに載っていますので、参考にしてください。



手順1. 調べたい地域の載っているページを調べる

手順2. 該当ページで、調べたい地域を探す



手順3. 2次メッシュコードと、その地区の数字とを組み合わせ、3次メッシュコードをつくる

5235-46 と 18 を、組み合わせると...

大津市役所の3次メッシュコード
5235-4618

の、できあがり

調査票にはこちらの下4桁
を記入します！